

## 2000年学会発表, 論文発表, 講演会など

### 診療部

#### 循環器呼吸器内科

##### 【学会・研究会発表】

- 1) 第4回北海道心・冠血管イメージング研究会  
2000年7月22日(旭川)  
冠動脈肺動脈瘤を伴う慢性完全閉塞病変に対してNIRステント植え込み術を施行した1例  
田中秀一  
(名寄市立総合病院循環器呼吸器内科)

##### 【講演会】

- 1) 名寄市立総合病院市民公開講座  
2000年8月10日(名寄)  
循環器病(狭心症と心筋梗塞)  
田中秀一  
(名寄市立総合病院循環器呼吸器内科)
- 2) 名寄地区ケアマネジメント研究会  
2000年7月28日(名寄)  
介護・看護のための医学知識(1)  
高血圧症  
赤石直之  
(名寄市立総合病院診療部長)
- 3) 名寄地区ケアマネジメント研究会  
2000年8月25日(名寄)  
介護・看護のための医学知識(2)  
高齢者の脱水症  
赤石直之  
(名寄市立総合病院診療部長)

##### 【論文】

- 1) 大井伸治, 田中秀一, 太田久宣, 高橋早織, 赤石直之  
(名寄市立総合病院循環器呼吸器内科)  
急性心筋梗塞に対するステント植え込み術の有効性  
名寄市病誌 8(1):61-65, 2000.
- 2) 太田久宣, 高橋早織, 高下圭一, 大井伸治, 田中秀一, 赤石直之  
(名寄市立総合病院循環器呼吸器内科)  
悪性リンパ腫との鑑別を要した慢性膿胸に合併した横紋筋肉腫の1剖検例  
名寄市病誌 8(1):89-93, 2000.
- 3) Ogawa Y, Haneda T, Hirayama T, Ide H, Obara A, Maruyama J, Morimoto H, Tanaka H\*, Kato J, Hayakawa T, Hasebe N, Kikuchi K  
(Asahikawa Medical College, Japan  
\*Nayoro City Hospital)  
Effects of Lisinopril and nitrendipine on urinary albumin excretion and renal function in patients with mild to moderate essential hypertension.  
Hypertension Res 23(6):607-612, 2000.
- 4) 太田久宣, 高下圭一, 田中秀一, 赤石直之, 菊池健次郎\*  
(名寄市立総合病院循環器呼吸器内科,  
\*旭川医科大学第一内科)  
急性期に経気管支肺生検を施行し得た防水剤吸入による急性呼吸不全の1例  
日本呼吸器学会雑誌 38(6):485-489, 2000.
- 5) 大井伸治, 田中秀一, 太田久宣, 高下圭一, 赤石直之, 菊池健次郎\*  
(名寄市立総合病院循環器呼吸器内科,  
\*旭川医大第一内科)

著明な肺動脈拡張をきたした無症候性の部分  
肺静脈環流異常，心房中隔欠損および軽度肺  
動脈弁狭窄の合併例  
心臓 32 (10) : 789-794, 2000.

## 消化器内科

### 【学会・研究会発表】

- 1) 214 回日本内科学会北海道地方会  
2000 年 2 月 5 日 (札幌)  
**糖尿病外来患者の末梢神経障害に関するアンケート調査の分析結果について**  
谷 光憲, 林 芳和, 岡本 聡, 横浜吏郎, 稲場 守  
(名寄市立総合病院消化器内科)
- 2) 第 59 回日本消化器内視鏡学会  
2000 年 5 月 28 日 (京都)  
**大腸癌イレウス 6 症例に対する食道用 metallic stent の検討**  
谷 光憲, 岡本 聡, 横浜吏郎, 稲場 守  
(名寄市立総合病院消化器内科)
- 3) 第 86 回日本消化器病学会北海道支部例会  
2000 年 6 月 3 日 (札幌)  
**proton pump inhibitor の投与が食道狭窄出現の一因であったと思われる重症逆流性食道炎の一例**  
横浜吏郎, 岡本 聡, 稲場 守, 谷 光憲  
(名寄市立総合病院消化器内科)
- 4) 第 17 回メタリックステント研究会  
2000 年 7 月 21 日 (弘前)  
**Metallic stent の長期開存が QOL の向上に有効であった大腸癌イレウスの 2 症例**  
谷 光憲, 横浜吏郎, 岡本 聡, 稲場 守  
(名寄市立総合病院消化器内科)
- 5) 第 87 回日本消化器病学会北海道支部例会  
2000 年 9 月 30 日 (札幌)  
**当科における経皮内視鏡的胃瘻造設術の現況**  
岡本 聡, 横浜 吏郎, 稲場 守, 谷 光憲  
(名寄市立総合病院消化器内科)
- 6) 第 87 回日本消化器病学会北海道支部例会  
2000 年 9 月 30 日 (札幌)  
**十二指腸原発 mucinous papillary**

adenocarcinoma の一例

横浜吏郎, 岡本 聡, 稲場 守, 谷 光憲  
(名寄市立総合病院消化器内科)

- 7) 第 81 回日本消化器内視鏡学会北海道支部例会  
2000 年 10 月 1 日 (札幌)  
**緊急内視鏡的止血術を施行した上部消化管出血例の現状**  
小林厚志, 岡本 聡, 横浜吏郎, 稲場 守, 谷 光憲  
(名寄市立総合病院消化器内科)
- 8) 第 8 回日本消化器関連学会週間 (DDW-Japan2000)  
2000 年 10 月 25 日 (神戸)  
**コレステミド投与後, 急速に黄疸と皮膚掻痒感が改善した薬剤性胆汁鬱滞型肝障害の 2 症例**  
谷 光憲, 横浜 吏郎, 岡本 聡, 稲場 守  
(名寄市立総合病院消化器内科)
- 9) 第 8 回日本消化器関連学会週間 (DDW-Japan2000)  
2000 年 10 月 25 日 (神戸)  
横浜吏郎, 岡本 聡, 稲場 守, 谷 光憲  
(名寄市立総合病院消化器内科)
- 10) 第 55 回日本大腸肛門病学会総会  
2000 年 11 月 11 日 (福岡)  
**術前検査時に偶然発見された大腸癌症例の臨床病理学的検討**  
谷 光憲  
(名寄市立総合病院消化器内科)
- 11) 第 2 回道北消化器・代謝研究会  
2000 年 11 月 15 日 (名寄)  
**当科におけるファースティックの使用経験**  
谷 光憲  
(名寄市立総合病院消化器内科)
- 12) 第 2 回道北消化器・代謝研究会  
2000 年 11 月 15 日 (名寄)  
**当科におけるアクトスの使用経験**  
稲場 守  
(名寄市立総合病院消化器内科)
- 13) 糖尿病合併症フォーラム 2000 IN ASAHIKAWA  
2000 年 11 月 22 日 (旭川)  
**当院における糖尿病患者の末梢神経障害に関**

## するアンケート調査

谷 光憲

(名寄市立総合病院消化器内科)

## 【講演会】

### 1) 上川北部医師会学術講演会

2000 年 7 月 14 日 (名寄)

当科における大腸癌の現状と治療について

谷 光憲

(名寄市立総合病院消化器内科)

## 【論文】

### 1) 岡本 聡, 稲場 守, 横浜吏郎, 林 芳和,

谷 光憲

(名寄市立総合病院消化器内科)

当科における切除不能悪性胆道狭窄に対する

Expandable metallic stent 留置の成績

名寄市病誌 8 (1) : 26-28, 2000.

### 2) 横浜吏郎, 林 芳和, 岡本 聡, 稲場 守,

谷 光憲

(名寄市立総合病院消化器内科)

当院における肝細胞癌治療の現況

名寄市病誌 8 (1) : 17-22, 2000.

### 3) 谷 光憲, 林 芳和, 岡本 聡, 稲場 守,

横浜吏郎

(名寄市立総合病院消化器内科)

当科における下部消化管内視鏡検査および大腸癌症例の検討

名寄市病誌 8 (1) : 11-13, 2000.

### 4) 谷 光憲, 林 芳和, 岡本 聡, 稲場 守,

横浜吏郎

(名寄市立総合病院消化器内科)

術前検査において発見された大腸癌症例の検討

名寄市病誌 8 (1) : 14-16, 2000.

### 5) 横浜吏郎, 林 芳和, 岡本 聡, 稲場 守,

谷 光憲

(名寄市立総合病院消化器内科)

当科における経皮内視鏡的胃瘻造設術 (P E G) の現状

名寄市病誌 8 (1) 23-25, 2000.

### 6) 谷 光憲, 岡本 聡, 稲場 守, 横浜吏郎,

林 芳和

(名寄市立総合病院消化器内科)

当科における同時性多発大腸癌症例の臨床病理学的検討

日本大腸検査学会雑誌 17 : 122-125, 2000.

### 7) 林 芳和, 谷 光憲, 岡本 聡, 稲場 守,

横浜吏郎

(名寄市立総合病院消化器内科)

全周性横行結腸癌に食道用 expandable

metallic stent 留置が有効であった一症例

日本大腸検査学会雑誌 17 : 154-157, 2000.

## 小 児 科

## 【学会・研究会発表】

### 1) 第 247 回日本小児科学会北海道地方会

2000 年 1 月 30 日 (札幌)

過去 5 年間の当科における腸重積症 13 例の検討

岡本年男, 大島美保, 矢野公一, 瀧本昌俊

(名寄市立総合病院小児科)

### 2) 第 248 回日本小児科学会北海道地方会

2000 年 5 月 21 日 (旭川)

蛋白漏出性胃腸症を主徴とした尋常性天疱瘡の一例

大島美保, 岡本年男, 矢野公一, 瀧本昌俊

(名寄市立総合病院小児科)

### 3) 第 51 回日本小児科学会北海道地方会ブロック

大会

2000 年 8 月 27 日 (札幌)

副鼻腔炎を合併した Hemophilus Influenzae type b (Hib) による細菌性髄膜炎の 3 例

大島美保, 岡本年男, 矢野公一, 瀧本昌俊

(名寄市立総合病院小児科)

### 4) 第 52 回日本小児科学会

2000 年 9 月 30 日 (札幌)

CBFA1 遺伝子変異を認めた CCD の母子例

矢野公一, 岡本年男, 大島美保, 吉田丈俊\*,

金兼弘和\*, 瀧本昌俊

(名寄市立総合病院小児科, \* 富山医科薬科大学小児科)

- 5) 第 34 回日本小児内分泌学会  
2000 年 10 月 5 日 (福岡)  
**CBFA1 遺伝子変異を認めた Cleidocranial dysplasia (CCD) の母子例**  
矢野公一, 岡本年男, 瀧本昌俊  
(名寄市立総合病院小児科)
- 6) 第 32 回日本小児感染症学会  
2000 年 11 月 24 日 (東京)  
**蛋白漏出性胃腸症を主徴とした尋常性天疱瘡の一男児例**  
大島美保, 岡本年男, 矢野公一, 瀧本昌俊  
(名寄市立総合病院小児科)
- 7) 第 249 回日本小児科学会北海道地方会  
2000 年 11 月 26 日 (札幌)  
**名寄市立病院小児科過去 5 年間における腎尿路奇形症例について- 出生前診断もふまえた検討-**  
佐々木彰, 片野俊秀, 矢野公一, 川村光弘\*, 竹内 豊\*\*, 北原 学\*\*, 瀧本昌俊  
(名寄市立総合病院小児科, \*名寄市立総合病院産婦人科, \*\*名寄市立総合病院泌尿器科)

## 【講演会】

- 1) 救急医療講演会  
2000 年 9 月 8 日 (名寄)  
**小児の救急**  
矢野公一  
(名寄市立総合病院小児科)

## 【論文】

- 1) 岡本年男, 大島美保, 矢野公一, 谷 光憲\*, 福良厳宏\*\*, 西山 徹\*\*, 瀧本昌俊  
(名寄市立総合病院小児科, \*名寄市立総合病院消化器内科, \*\*名寄市立総合病院外科)  
**当院小児科における過去 5 年間の腸重積症 13 例の検討.**  
名寄市病誌 8: 46-50, 2000.
- 2) 大島美保, 岡本年男, 矢野公一, 瀧本昌俊  
(名寄市立総合病院小児科)  
**急性限局性細菌性腎炎の 1 幼児例**  
名寄市病誌 8: 96-100, 2000.

- 3) 森山隆則, 矢野公一\*, 川崎芳正\*\*, 原田正平\*\*\*, 小林清一, 松野一彦, 中村仁志夫  
(北海道大学医療技術短大衛生技術学科, \*名寄市立総合病院小児科, \*\*バイエルメデイカル, \*\*\*千歳市立病院小児科)  
**母体由来のヒト抗マウス抗体 (HAMA) による新生児の見かけ上の高 TSH 血症に関する研究**  
北海道大学医療技術短期大学部紀要 13: 1-7, 2000.
- 4) 大島美保, 境野環樹, 瀧本昌俊  
(名寄市立総合病院小児科)  
**パラチフスの 1 幼児例ーエンドトキシンおよび炎症性サイトカイン (IL1B, 1L6, TNF2) の推移ー**  
小児感染免疫 12: 191-194, 2000.

## 外 科

### 【学会・研究会発表】

- 1) 第 6 回北海道内視鏡外科学会  
2000 年 6 月 3 日 (札幌)  
**同側多発症例に対する腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術の有用性**  
西山 徹, 村川力彦, 福良厳宏, 久保田宏  
(名寄市立総合病院外科)
- 2) 第 8 回北海道癌治療研究会  
2000 年 6 月 17 日 (札幌)  
**腹腔鏡補助下幽門側胃切除症例の検討**  
西山 徹, 村川力彦, 福良厳宏, 久保田宏  
(名寄市立総合病院外科)
- 3) 第 77 回日本臨床外科学会北海道支部総会  
2000 年 7 月 1 日 (室蘭)  
**Vater 乳頭部に発生した内分泌細胞癌の 1 例**  
村川力彦, 西山 徹, 福良厳宏, 久保田宏  
(名寄市立総合病院外科)
- 4) 第 55 回日本消化器外科学会総会  
2000 年 7 月 20 日 (宮崎)  
**肝嚢胞に対する腹腔鏡下天蓋切除の経験**  
西山 徹, 村川力彦, 福良厳宏, 久保田宏  
(名寄市立総合病院外科)
- 5) 第 1 回道北消化器・代謝研究会

2000 年 8 月 24 日 (名寄)

### 早期胃癌に対する腹腔鏡下手術

西山 徹, 村川力彦, 福良厳宏, 久保田宏  
(名寄市立総合病院外科)

### 6) 第 73 回北海道外科学会

2000 年 9 月 2 日 (旭川)

### 大動脈周囲リンパ節への跳躍転移を認めた横行結腸癌の 1 例

村川力彦, 西山 徹, 福良厳宏, 久保田宏  
(名寄市立総合病院外科)

### 7) 第 73 回北海道外科学会

2000 年 9 月 3 日 (旭川)

### 大腸疾患縫合不全に対する低圧持続吸引パウチドレナージ施行症例の検討

福良厳宏, 西山 徹, 村川力彦, 久保田宏  
(名寄市立総合病院外科)

### 8) 第 62 回日本臨床外科学会総会

2000 年 11 月 18 日 (名古屋)

### 同側多発症例よりみた腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術の有用性

西山 徹, 村川力彦, 福良厳宏, 久保田宏  
(名寄市立総合病院外科)

### 9) 日本臨床外科学会北海道支部

2000 年 12 月 2 日 (札幌)

### 原発性胆嚢管癌の一例

福良厳宏, 村川力彦, 西山 徹, 久保田宏  
(名寄市立総合病院外科)

### 10) 第 13 回日本内視鏡外科学会総会

2000 年 12 月 15 日 (大阪)

### 腹腔鏡補助下幽門側胃切除術 (LADG) の手技上の問題点・今後の課題

西山 徹, 村川力彦, 福良厳宏, 久保田宏  
(名寄市立総合病院外科)

## 【論文】

### 1) 福良厳宏, 西山 徹, 村川力彦, 林 芳和, 谷 光憲, 久保田宏

(名寄市立総合病院外科)

### 特異な形態を呈した AFP 産生腫瘍の一例

名寄市病誌 8 (1): 111-115, 2000.

## 胸部心臓血管外科

## 【学会・研究会発表】

### 1) 第 14 回心臓血管外科ウインターセミナー

2000 年 1 月 28 日 (蔵王)

### 弓部分枝バイパスを併用しステントグラフト内挿術を施行した弓部大動脈瘤の 1 例

石川訓行, 和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 久保田宏, 内田恒\*, 郷一知\*, 笹嶋唯博\*  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科, \*旭川医科大学第一外科)

### 2) 第 72 回北海道外科学会

2000 年 2 月 12 日 (札幌)

### 下肢閉塞性動脈硬化症に対する血管内治療の成績

吉田博希, 和泉裕一, 眞岸克明, 石川訓行, 久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)

### 3) 第 72 回北海道外科学会

2000 年 2 月 12 日 (札幌)

### 内シャント流出路側静脈の閉塞性病変に対する血行再建

和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 石川訓行, 久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)

### 4) 第 30 回日本心臓血管外科学会

2000 年 2 月 18 日 (東京)

### Stanford B 型急性大動脈解離の治療成績

和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 石川訓行, 久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)

### 5) 第 68 回日本胸部外科学会北海道地方会

2000 年 2 月 26 日 (札幌)

### 緊急冠動脈バイパス術の検討

眞岸克明, 吉田博希, 石川訓行, 和泉裕一, 久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)

### 6) 第 20 回日本血管外科学会北海道地方会

2000 年 4 月 8 日 (札幌)

### 下肢虚血を伴った大動脈解離症例の検討

吉田博希, 和泉裕一, 眞岸克明, 石川訓行, 久保田宏

- (名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 7) 第8回日本大動脈外科研究会  
2000年4月13日(東京)  
**当科におけるステントグラフト内挿術の経験**  
眞岸克明, 和泉裕一, 吉田博希, 石川訓行,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 8) 第3回北海道心臓外科フォーラム  
2000年5月13日(札幌)  
**Stanford B型大動脈解離の慢性期手術例の検討**  
吉田博希, 和泉裕一, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 9) 第28回日本血管外科学会学術総会  
2000年5月19日(東京)  
**広範囲複合病変を有する閉塞性動脈硬化症の血行再建**  
和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 石川訓行,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 10) 第20回日本静脈学会総会  
2000年6月2日(宇部)  
**内シャント流出路側静脈の閉塞性病変に対する血行再建**  
和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 石川訓行,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 11) 第83回日本循環器学会北海道地方会  
2000年6月3日(旭川)  
**腎動脈バイパス術の検討**  
眞岸克明, 和泉裕一, 吉田博希, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 12) 第3回旭川医大第一外科関連施設症例研究会  
2000年6月10日(旭川)  
**当科における気管支管状切除例の検討**  
眞岸克明, 和泉裕一, 吉田博希, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 13) 第3回旭川医大第一外科関連施設症例研究会  
2000年6月10日(旭川)  
**大動脈解離に対する治療成績の検討**  
吉田博希, 和泉裕一, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 14) 第77回日本臨床外科学会北海道支部総会  
2000年7月1日(室蘭)  
**上肢動脈閉塞に対する血行再建術**  
和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 15) 第77回日本臨床外科学会北海道支部総会  
2000年7月1日(室蘭)  
**下肢閉塞性動脈硬化症に対する externally supported knitted Dacron graft (EXS) を用いた血行再建術の検討**  
吉田博希, 和泉裕一, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 16) 第5回日本冠動脈外科学会学術大会  
2000年7月22日(東京)  
**急性心筋梗塞症例に対する緊急冠動脈バイパス術の検討**  
和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 17) 第20回血管外科サマーセミナー  
2000年8月5日  
**皮下経路, 内側到達による腓骨動脈バイパス**  
和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 18) 第73回北海道外科学会  
2000年9月2日(旭川)  
**肺原発 osteosarcoma の1例**  
眞岸克明, 吉田博希, 田中和幸, 和泉裕一,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 19) 第73回北海道外科学会  
2000年9月3日(旭川)  
**自家静脈グラフト瘤の2例**  
田中和幸, 和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 20) 第69回日本胸部外科学会北海道地方会

- 2000年9月16日(札幌)  
**頸動脈血栓内膜摘除および冠動脈バイパス術  
同時手術例の検討**  
吉田博希, 和泉裕一, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 21) 第69回日本胸部外科学会北海道地方会  
2000年9月16日(札幌)  
**skeletonized ITAによる冠動脈バイパス**  
和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 22) 旭川医大第一外科関連施設症例研究会  
2000年10月7日(旭川)  
**当科における冠動脈バイパス術の現況**  
田中和幸, 和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 23) 第84回日本循環器学会北海道地方会  
2000年10月21日(札幌)  
**低左心機能不安定狭心症に対する心拍動下準  
緊急冠動脈バイパス術の経験**  
吉田博希, 和泉裕一, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 24) 第53回日本胸部外科学会総会  
2000年10月27日(大分)  
**胸部腹部重複大動脈瘤の外科治療**  
和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏, 郷一知\*, 笹嶋唯博\*  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科, \*旭川  
医科大学第1外科)
- 25) 第41回日本脈管学会総会  
2000年11月8日(山梨)  
**重症虚血肢に対する下腿, 足部バイパス手術**  
和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 26) 第62回日本臨床外科学会総会  
2000年11月18日(名古屋)  
**血管疾患に対するステント治療の臨床成績**  
吉田博希, 和泉裕一, 眞岸克明, 田中和幸,  
久保田宏

- (名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 27) 第62回日本臨床外科学会総会  
2000年11月18日(名古屋)  
**自家静脈グラフト瘤の2例**  
田中和幸, 和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 28) 第78回日本臨床外科学会北海道支部例会  
2000年12月2日(札幌)  
**内胸動脈グラフト不全に対し axillary-  
coronary bypass を行った再手術例**  
眞岸克明, 吉田博希, 和泉裕一, 田中和幸,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)

### 【講演会】

- 1) 北海道臨床工学技士会地方教育セミナー  
2000年7月2日(名寄)  
**胸部大動脈瘤手術における体外循環**  
眞岸克明  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 2) 名寄市立総合病院市民公開講座  
2000年8月10日(名寄)  
**循環器病(狭心症と心筋梗塞)**  
和泉裕一  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)
- 3) 上川北部医師会学術講演会  
2000年9月26日(士別)  
**心臓大血管疾患に対する外科治療の現況**  
和泉裕一  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)

### 【論文】

- 1) 眞岸克明, 和泉裕一, 吉田博希, 石川訓行,  
久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)  
**胸部大動脈瘤の手術成績**  
名寄市病誌 8 (1): 51-54, 2000.
- 2) Yuichi Izumi, Hiroki Yoshida, Satoshi  
Hasegawa, Hiroshi Kubota  
(Department of Thoracic and

Cardiovascular Surgery, Nayoro City Hospital)

**Axilicoronary bypass in a patient with a severely atherosclerotic aorta**

JJ Thorac Cardiovasc Surg 48 : 652-654, 2000.

- 3) 吉田博希, 和泉裕一, 眞岸克明, 石川訓行, 久保田宏, 内田 恒\*  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科, 旭川医科大学第一外科\*)  
**ステントグラフト内挿術併用により一期的手術を施行した胸部, 腹部大動脈重複大動脈瘤の1例**  
胸部外科 53 : 734-737, 2000.
- 4) 和泉裕一, 吉田博希, 眞岸克明, 石川訓行, 久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)  
**内シャント流出路側の閉塞性静脈病変に対する血行再建術**  
静脈学 11 (4) : 323-328, 2000.
- 5) 清水紀之, 和泉裕一, 吉田博希, 久保田宏  
(名寄市立総合病院胸部心臓血管外科)  
**腹部限局型解離性大動脈瘤の1例**  
外科 62 (3) : 363-365, 2000.

## 整 形 外 科

### 【学会・研究会発表】

- 1) 第99回北海道整形災害外科学会  
2000年6月17日(旭川)  
**院内感染と考えられた整形外科手術後偽膜性大腸炎の5例**  
三上 将, 高橋宏明, 西池 修, 室田栄宏\*  
(名寄市立総合病院整形外科, \*北大整形外科)

### 【論文】

- 1) 奥泉知郎, 高橋宏明, 近藤英司, 沢口直弘  
(名寄市立総合病院整形外科)  
**前腕骨及び腓骨骨折に対するPC-Fixの使用経験**  
北海道整形外科外傷研究会会誌 16 : 38-42, 2000.

## 脳神経外科

### 【学会・研究会発表】

- 1) 第29回日本脳卒中の外科学会  
2000年4月26日(東京)  
**STA-MCA bypass が不十分であった impending stroke の2例**  
徳光直樹, 佐古和廣, 白井和歌子, 山本和秀, 大浅貴朗  
(名寄市立総合病院脳神経外科)
- 2) 第25回日本脳卒中学会  
2000年4月28日(東京)  
**内頸動脈, 中大脳動脈閉塞・高度狭窄患者の脳循環動態の経時的変化と予後**  
佐古和廣, 白井和歌子, 徳光直樹, 中井啓文, 川田佳克  
(名寄市立総合病院脳神経外科)
- 3) 第12回大雪カンファレンス  
2000年7月8日(旭川)  
**下位脳神経障害患者に再発した対側頸静脈孔近傍転移性頭蓋内腫瘍**  
徳光直樹, 佐古和廣, 相澤 希  
(名寄市立総合病院脳神経外科)
- 4) 第9回北海道脳PET・SPECT研究会  
2000年9月30日(札幌)  
**中大脳動脈狭窄症の発症様式と脳循環動態**  
徳光直樹, 佐古和廣, 相澤 希, 白井和歌子  
(名寄市立総合病院脳神経外科)

### 【講演会】

- 1) 美深町医療講演会  
2000年6月1日(美深町)  
**卒中の予防**  
佐古和廣  
(名寄市立総合病院脳神経外科)
- 2) 深川市医師会講演会  
2000年6月23日(深川)  
**脳主幹動脈閉塞症の病態と治療**  
佐古和廣  
(名寄市立総合病院脳神経外科)
- 3) 名寄市立病院市民公開講座



2000年10月12日（名寄）

#### 脳卒中について

佐古和廣

（名寄市立総合病院脳神経外科）

#### 4) 枝幸町 2000 年特別医療講演会

2000年10月21日（枝幸町）

#### 防ごう、脳卒中

佐古和廣

（名寄市立総合病院脳神経外科）

### 【論文】

- 1) 徳光直樹, 佐古和廣, 白井和歌子, 山本和秀, 大浅貴朗, 和泉裕一\*

（名寄市立総合病院脳神経外科, \*名寄市立総合病院胸部心臓血管外科）

#### 治療法選択に苦慮した内頸動脈高位狭窄の一例

名寄市病誌 8 (1) : 101-105, 2000.

- 2) 白井和歌子, 徳光直樹, 佐古和廣, 高橋利率\*  
（名寄市立総合病院脳神経外科, \*北海道大学第一病理学）

#### 脳内出血にて発症した横静脈洞部血管周皮腫の1例

名寄市病誌 8 (1) : 106-110, 2000.

- 3) 白井和歌子, 徳光直樹, 佐古和廣, 前川勝志\*, 千葉 裕\*

（名寄市立総合病院脳神経外科, \*名寄市立総合病院放射線部）

#### 内頸動脈, 中大脳動脈高度狭窄・閉塞例の SPECT による長期追跡

北海道脳 SPECT 研究会記録集 8:35-38, 2000.

## 産婦人科

### 【学会・研究会発表】

- 1) 北海道産婦人科学会  
2000年10月20日（札幌）  
妊娠一過性甲状腺機能亢進症の3例  
佐々木禎仁, 森 典久, 川村光弘  
（名寄市立総合病院産婦人科）

- 2) 第30回北海道母性衛生学会学術講演会

2000年11月19日（札幌）

#### 上川北部, 宗谷南部医療圏における低出生体重児の検討

森 典久, 佐々木禎仁, 川村光弘

（名寄市立総合病院産婦人科）

## 耳鼻咽喉科

### 【学会・研究会発表】

- 1) 日本耳鼻咽喉科学会北海道地方部会第181回学術講演会

2000年3月26日（札幌）

#### 両側視覚障害をきたした両側孤立性蝶形骨洞アスペルギルス症例

東松琢郎, 国部 勇

（名寄市立総合病院耳鼻咽喉科）

- 2) 第62回日本耳鼻咽喉科臨床学会

2000年7月8日（福井）

#### 両側視覚障害を生じた両側孤立性蝶形骨洞アスペルギルス症例

東松琢郎, 国部 勇

（名寄市立総合病院耳鼻咽喉科）

- 3) 全国花粉症座談会北海道ブロック

2000年9月2日（札幌）

#### シラカンバ花粉症と OAS

川堀眞一\*, 渡辺昭仁\*, 間口四郎\*\*, 東松琢郎\*\*\*, 小林 智\*\*\*\*

(\* 恵佑会札幌病院耳鼻咽喉科, \*\* 札幌厚生病院耳鼻咽喉科, \*\*\* 名寄市立総合病院耳鼻咽喉科, \*\*\*\* 北海道立衛生研究所)

- 4) 第13回日本口腔咽喉頭科学会

2000年9月9日（名古屋）

#### シラカンバ花粉症と oral allergy syndrome

東松琢郎, 川堀眞一\*

（名寄市立総合病院耳鼻咽喉科, \* 恵佑会札幌病院耳鼻咽喉科）

- 5) 第182回日本耳鼻咽喉科学会北海道地方会

2000年10月1日（札幌）

#### 好酸球性中耳炎の5症例

東松琢郎

（名寄市立総合病院耳鼻咽喉科）

- 6) アレルギー性鼻炎フォーラム 2000 in  
SAPPORO  
2000 年 10 月 13 日 (札幌)  
東松琢郎, 川堀眞一\*, 原渕保明\*\*  
(名寄市立総合病院耳鼻咽喉科, \*恵佑会札幌  
病院耳鼻咽喉科, \*\*\*旭川医科大学耳鼻咽喉  
科)
- 7) 第 2 回北海道耳鼻咽喉科談話会  
2000 年 10 月 28 日 (旭川)  
乳幼児反復性中耳炎に対する鼓膜チューブの  
有用性  
(名寄市立総合病院耳鼻咽喉科)

## 【論文】

- 1) 東松琢郎, 唐崎玲子, 国部 勇  
(名寄市立総合病院耳鼻咽喉科)  
乳幼児反復性中耳炎に対する鼓膜チューブ留  
置術の検討  
名寄市病誌 8 (1): 29-33, 2000.
- 2) 川堀眞一\*, 渡辺昭仁\*, 間口四郎\*\*, 東松琢  
郎\*\*\*, 小林 智\*\*\*\*  
(\*恵佑会札幌病院耳鼻咽喉科, \*\*札幌厚生病  
院耳鼻咽喉科, \*\*\*名寄市立総合病院耳鼻咽喉  
科, \*\*\*\*北海道立衛生研究所)  
全国花粉症座談会北海道ブロック  
「シラカンバ花粉症と OAS」  
メディカル朝日 29 別冊; 1-8, 2000.
- 3) 東松琢郎, 国部 勇  
(名寄市立総合病院耳鼻咽喉科)  
視覚障害を生じた蝶形骨洞アスペルギルス症  
例  
耳鼻咽喉科臨床 93: 737-741, 2000.

## 皮 膚 科

### 【学会・研究会発表】

- 1) 日本皮膚科学会第 341 回北海道地方会  
2000 年 2 月 12 日 (札幌)  
Langerhans cell histiocytosis (LCH) の 1 例  
橋本 任\*, 伊藤文彦\*, 矢野公一\*\*, 東松琢  
郎\*\*\*, 中根 宏\*\*\*\*, 山本明美\*\*\*\*, 飯塚

—\*\*\*\*

(\*名寄市立総合病院皮膚科, \*\*名寄市立総合  
病院小児科, \*\*\*名寄市立総合病院耳鼻科, \*\*\*\*  
旭川医科大学皮膚科)

- 2) 日本皮膚科学会第 341 回北海道地方会  
2000 年 2 月 12 日 (札幌)  
DAC-Tam 療法を行った悪性黒色腫の 2 例  
浅野一弘\*, 伊藤康裕\*, 和田 隆\*, 橋本喜  
夫\*, 伊藤文彦\*\*  
(\*旭川医科大学皮膚科, \*\*名寄市立総合病院  
皮膚科)
- 3) 日本皮膚科学会第 342 回北海道地方会  
2000 年 7 月 16 日 (旭川)  
角化細胞における  $\beta$ -catenin の局在の免疫組  
織化学的検討  
辻ひとみ\*, 伊藤文彦\*, 山本明美\*\*  
(\*名寄市立総合病院皮膚科, \*\*旭川医科大学  
皮膚科)
- 4) 第 25 回日本研究皮膚科学会学術大会  
2000 年 9 月 1 日 (岐阜)  
 $\beta$ -catenin は毛母と分化型角化細胞では核内  
に局在する  
辻ひとみ\*, 山本明美\*\*, 高橋英俊\*\*, 飯塚  
一\*\*  
(\*名寄市立総合病院皮膚科, \*\*旭川医科大学  
皮膚科)
- 5) 日本皮膚科学会第 343 回北海道地方会  
2000 年 10 月 7 日 (札幌)  
verruciform xanthoma の 1 例  
辻ひとみ\*, 伊藤文彦\*, 高橋英俊\*\*, 山本明  
美\*\*, 飯塚 一\*\*  
(\*名寄市立総合病院皮膚科, \*\*旭川医科大学  
皮膚科)

## 【論文】

- 1) 橋本 任\*, 伊藤文彦\*, 山内利浩\*, 加藤直  
樹\*, 眞鍋 公\*, 山本明美\*, 飯塚 一\*\*  
(\*名寄市立総合病院皮膚科, \*\*旭川医科大学  
皮膚科)  
Nanta の骨母斑の 5 例  
名寄市病誌 8 (1): 34-40, 2000.
- 2) 橋本 任\*, 伊藤文彦\*, 山内利浩\*\*, 柏木孝

之\*\*, 眞鍋 公\*\*, 浅野一弘\*\*, 山本明美\*\*,  
飯塚 一\*\*

(\* 名寄市立総合病院皮膚科, \*\* 旭川医科大学  
皮膚科)

臀部に生じた基底細胞癌の1例

Skin Cancer 15 : 85-87, 2000.

## 麻 酔 科

### 【学会・研究会発表】

- 1) 第 48 回北海道麻酔学会  
2000 年 9 月 2 日 (札幌)  
冷却したポリ塩化ビニル性胃管カテーテルは  
挿入しやすいか?  
渡辺 政徳, 小瀧正年, 並木昭義\*  
(名寄市立総合病院麻酔科, \* 札幌医科大学医  
学部麻酔学講座)
- 2) 第 48 回北海道麻酔学会  
2000 年 9 月 2 日 (札幌)  
ポリ塩化ビニル性胃管経鼻挿入時に頭位、鼻  
孔側は難易に影響するか?  
館岡一芳, 小瀧正年, 渡辺政徳\*  
(名寄市立総合病院麻酔科, \* 王子総合病院麻  
酔科)
- 3) 第 20 回日本臨床麻酔学会  
2000 年 10 月 26 日 (佐賀)  
ブロンコキャス R 用チューブホルダーの試作  
と分離肺換気時の板クランプ使用について  
小瀧正年  
(名寄市立総合病院麻酔科)

### 【論文】

- 1) 小瀧正年  
(名寄市立総合病院麻酔科)  
身近な中毒—その注意点と対処法—  
名寄市病誌 8 (1) : 2-10, 2000.
- 2) 小瀧正年, 渡辺政徳, 辻口直紀\*, 並木昭義\*  
(名寄市立総合病院麻酔科, \* 札幌医科大学医  
学部麻酔学講座)  
Cuffed Oropharyngeal Airway (COPA) カフ  
内圧への笑気の影響とその臨床応用

名寄市病誌 8 (1) : 41-45, 2000.

- 3) 小瀧正年  
(名寄市立総合病院麻酔科)  
当科における麻酔料金“つけもらし”防止の  
取り組み  
名寄市病誌 8 (1) : 151-154, 2000.
- 4) 小瀧正年  
(名寄市立総合病院麻酔科)  
介助なしで使用可能な挿管用口角鉤の試作  
臨床麻酔 24 : 1049-1051, 2000.

## 医療技術部

## 放 射 線 科

### 【学会・研究会発表】

- 1) 北部画像検討会第 17 回定例会  
2000 年 9 月 9 日 (士別)  
マルチスライス CT による血管病変の評価  
田村宏樹 (名寄市立総合病院放射線科)
- 2) 39 回全国自治体病院学会  
2000 年 9 月 22 日 (札幌)  
動脈 CT-Angio による血管疾患の評価  
佐々木卓弥  
(名寄市立総合病院放射線科)
- 3) 第 38 回北海道市立病院放射線技師会  
2000 年 10 月 28 日 (岩見沢)  
マルチスライス CT 装置使用状況報告  
佐々木卓弥  
(名寄市立総合病院放射線科)
- 4) 平成 12 年度旭川放射線技師会  
2000 年 11 月 25 日 (旭川)  
当院における CT-Angio 検査の現状と課題  
佐々木卓弥  
(名寄市立総合病院放射線科)

### 【論文】

- 1) 千葉 裕  
(名寄市立総合病院放射線科)  
FCR9501 立位型撮影装置におけるフォトタ  
イマーの検討  
名寄市病誌 8 (1) : 130-135, 2000.

## 臨床検査科

### 【学会・研究会発表】

- 1) 第 76 回北海道臨床衛生検査学会  
2000 年 5 月 21 日 (札幌)  
**中大動脈瘤クリッピング術における血流一時遮断時の S E P 変化**  
加藤光宏  
(名寄市立総合病院臨床検査科)
- 2) 第 39 回全国自治体病院学会  
2000 年 9 月 20 日 (札幌)  
**輸血製剤管理業務一元化の評価と効果について**  
坂本千賀子  
(名寄市立総合病院臨床検査科)

### 【講演会】

- 1) 上川北部検査談話会 第 41 回例会  
2000 年 6 月 24 日 (名寄)  
**検診の腹部超音波検査について**  
篠原美穂  
(名寄市立総合病院臨床検査科)

## リハビリテーション科

### 【学会・研究会発表】

- 1) 第 31 回北海道作業療法学会  
2000 年 10 月 21 日 (北見)  
**地域作業療法を試みて～精神分裂病患者さんの社会資源の活用～**  
内田喜大, 窪田博文  
(名寄市立総合病院リハビリテーション科)

### 【論文】

- 1) 精神障害作業療法におけるインフォームド・コンセントへの取り組み  
窪田博文, 内田喜大  
(名寄市立総合病院リハビリテーション科)  
名寄市病誌 8 (1) : 128-129, 2000.

## 薬剤部

### 【学会・研究会発表】

- 1) 第 39 回全国自治体病院学会  
2000 年 9 月 21 日 (札幌)  
**注射薬ロス発生の原因検証と減少に向けての検討**  
佐藤康弘, 早崎伸一, 藤沢 守, 船越俊雄  
(名寄市立総合病院薬剤部)
- 2) 第 2 回道北消化器・代謝研究会  
2000 年 11 月 15 日 (名寄)  
**当院における外来インシュリン導入の検討**  
金澤恵子  
(名寄市立総合病院薬剤部)

### 【論文】

- 1) 藤沢 守, 早崎伸一, 深井康邦, 船越俊雄  
(名寄市立総合病院薬剤部)  
**院外処方せん発行経過と薬剤業務の推移及び展望**  
名寄市病誌 8 (1) : 75-79, 2000.

## 看護部

### 【学会・研究会発表】

- 1) 第 39 回全国自治体病院学会  
2000 年 9 月 21 日 (札幌)  
**妊娠中の適正な体重増加と指導内容の検討**  
加藤千恵子, 谷津万里  
(名寄市立総合病院 3 階西病棟看護科)
- 2) 第 39 回全国自治体病院学会  
2000 年 9 月 21 日 (札幌)  
**術前訪問の充実を図るために  
～イラストを活用したファイルによる訪問を試みて～**  
川村友理, 山口久美子, 沖藤りえ, 山舘正樹  
村上絹江, 上西敏一, 小野寺英子  
(名寄市立総合病院手術室看護科)
- 3) 北海道看護協会上川北支部看護研究発表会  
2000 年 2 月 19 日 (名寄)

長期入院患者への関わり方を考える（ペプロウの看護論の検証）

－精神分裂病患者の日常生活習慣の確立を試みて－

石川今日子，吉谷こずえ，松浦喜久江，上西敏一，池口さち子，山内博夫，野原敦子，浜田 譲

（名寄市立総合病院第一病棟看護科）

4）北海道看護協会上川北支部看護研究発表会  
2000年2月19日（名寄）

妊婦の体重増加の指導を通しての考察

－妊娠経過表を変更して－

加藤千恵子

（名寄市立総合病院3階西病棟看護科）

2）高橋奈美，本木洋子，今田純子，市山まどか  
遠山由祈，山下千鶴，高橋亜紀，佐々木律子  
（名寄市立総合病院4階西病棟看護科）

心臓カテーテル検査におけるパンフレット作成の試み

名寄市病誌 8（1）：66-68，2000.

3）加藤千恵子

（名寄市立総合病院3階西病棟看護科）

妊婦の体重増加の指導に関する検討

名寄市病誌 8（1）：80-88，2000.

4）石崎邦代，石川陽子，田中直子

（名寄市立総合病院中央材料室看護科）

医療材料の物品管理を試みて

名寄市病誌 8（1）：123-127，2000.

## 【論文】

1）山館正樹，沖藤りえ，三宅真紀，片井恵子，  
小野寺栄子，大谷靖之\*

（名寄市立総合病院手術室看護科，\*名寄市立総合病院臨床工学科）

術前訪問用パンフレット作成の試み

名寄市病誌 8（1）：55-60，2000.

## 事務部

### 【論文】

1）竹澤隆行

（名寄市立総合病院地域医療支援室）

当院における地域医療支援事業

名寄市病誌 8（1）：161-164，2000.



名寄市立総合病院 市民公開講座  
－生活習慣病と東洋医学（漢方）－ 久保田 宏 院長  
2001. 1. 18 ホテル藤花

## 抄 読 会

### 循環器呼吸器内科・胸部心臓血管外科・麻酔科

2000. 1. 20 石川訓行 (胸外)  
Is atrial fibrillation caused by  
extracorporeal circulation ?  
Ann Thorac Surg 68 : 931-933, 1999
2000. 1. 27 太田久宣 (循内)  
Usefulness of cilostazol versus ticlopidine  
in coronary artery stenting  
Am J Cardiol 84 : 1375-1380, 1999
2000. 2. 3 渡辺政徳 (麻酔)  
Levosimendan, a new positive  
inotropic drug, decreases myocardial  
infarct size via activation of KATP channels  
Anesth Analg 90 : 5-11, 2000
2000. 2. 10 眞岸克明 (胸外)  
Clinical results of coronary artery bypass  
grafting with use of the internal thoracic  
artery under low free flow conditions  
J Thorac Cardiovasc Surg 119:125-129, 2000
2000. 2. 17 大井伸治 (循内)  
Coronary angioplasty with or without  
stent implantation for acute myocardial  
infarction  
N Engl J Med 341 : 1949-1956, 1999
2000. 2. 24 田中秀一 (循内)  
Stent implantation without predilation in  
patients with a single, noncalcified  
coronary artery lesion  
Am J Cardiol 84 : 1250-1253, 1999
2000. 3. 2 吉田博希 (胸外)  
Intraoperative and laboratory evaluation of  
skeletonized versus pedicled internal  
thoracic artery  
Ann Thorac Surg 68 : 2164-2168, 1999
2000. 3. 9 和泉裕一 (胸外)  
Late outcomes of open heart surgery in  
patients 70 years or older  
Ann Thorac Surg 69 : 165-170, 2000
2000. 3. 16 赤石直之 (循内)  
Beneficial effect of short-term endurance  
training on glucose metabolism during  
rehabilitation after coronary bypass  
surgery Chest 117 : 47-51, 2000
2000. 3. 23 小瀧正年 (麻酔)  
Oro- and nasogastric tube passage in  
intubated patients  
Anesthesiology 91 : 137-143, 1999
2000. 3. 30 高橋早織 (循内)  
Effectiveness of amiodarone as a single  
oral dose for recent-onset atrial fibrillation  
Am J Cardiol 85 : 462-465, 2000
2000. 4. 6 眞岸克明 (胸外)  
Hypothermic retrograde venous perfusion  
with adenosine cools the spinal cord and  
reduces the risk of paraplegia after thoracic  
aortic clamping  
J Thorac Cardiovasc Surg 119:588-595, 2000
2000. 4. 13 大井伸治 (循内)  
Comparison of coronary stent expansion  
by intravascular ultrasonic imaging in  
younger versus older patients with  
diabetes mellitus  
Am J Cardiol 85 : 559-562, 2000
2000. 4. 20 田中秀一 (循内)  
Correction of arterial structure and  
endothelial dysfunction in human essential  
hypertension by the angiotensin receptor  
antagonist losartan  
Circulation 101 : 1653-1659, 2000
2000. 4. 27 吉田博希 (胸外) Initial  
United States clinical trial of robotically  
assisted endoscopic coronary artery  
bypass grafting  
J Thorac Cardiovasc Surg 119:77-82, 2000
2000. 5. 11 和泉裕一 (胸外)  
Long-term results of simultaneous carotid  
endarterectomy and myocardial  
revascularization with cardiopulmonary  
bypass used for both procedures  
J Thorac Cardiovasc Surg 119:764-773, 2000
2000. 5. 18 赤石直之 (循内)  
Dose-response to inhaled aerosolized  
prostacyclin for hypoxemia due to ARDS

- Chest 117 : 819-827, 2000
2000. 5. 25 小瀧正年 (麻酔)  
Two-lung and one-lung ventilation in patients with chronic obstructive pulmonary disease : The effects of position and FiO<sub>2</sub>  
Anesth Analg 90 : 35-41, 2000
2000. 6. 1 田中和幸 (胸外)  
Preoperative quality of life as a predictive factor of 3-year survival after open heart operations  
Ann Thorac Surg 69 : 722-727, 2000
2000. 6. 8 谷山宣之 (循内)  
Antiarrhythmic efficacy of dipyridamole in treatment of reperfusion arrhythmias - Evidence for cAMP-mediated triggered activity as a mechanism responsible for reperfusion arrhythmias  
Circulation 101 : 624-630, 2000
2000. 6. 15 西浦 猛 (循内)  
Angiotensin II antagonist prevents electrical remodeling in atrial fibrillation  
Circulation 101 : 2612-2617, 2000
2000. 6. 22 舘岡一芳 (麻酔)  
Cardiopulmonary resuscitation during severe hypothermia in pigs : Does epinephrine or vasopressin increase coronary perfusion pressure ?  
Anesth Analg 90 : 69-73, 2000
2000. 6. 29 眞岸克明 (胸外)  
Hypothermic circulatory arrest in octogenarians: Risk of stroke and mortality  
Ann Thorac Surg 69 : 1048-1052, 2000
2000. 7. 6 大井伸治 (循内)  
Effect of coronary angiography on use of lipid-lowering agents in women : A report from the women's ischemia syndrome evaluation (WISE) study  
Am J Cardiol 85 : 1083-1088, 2000
2000. 7. 13 田中秀一 (循内)  
Multiple minimally invasive direct coronary artery bypass grafting for the complete revascularization of the left ventricle  
Ann Thorac Surg 68 : 131-136, 1999
2000. 9. 7 吉田博希 (胸外)  
Myocardial revascularization in the elderly using beating heart coronary artery bypass surgery  
Ann Thorac Surg 69 : 1042-1047, 2000
2000. 9. 14 和泉裕一 (胸外)  
Bilateral skeletonized internal thoracic artery grafting in 303 patients seventy years and older  
J Thorac Cardiovasc Surg 120:290-297, 2000
2000. 9. 21 赤石直之 (循内)  
Sleep-disordered breathing and myocardial ischemia in patients with coronary artery disease  
Chest 117 : 1597-1602, 2000
2000. 9. 28 小瀧正年 (麻酔)  
Airway management during spaceflight  
Anesthesiology 92: 1237-1241, 2000
2000. 10. 5 田中和幸 (胸外)  
Laparoscopic-assisted abdominal aortic aneurysmectomy  
J Vasc Surg 32 : 224-233, 2000
2000. 10. 12 谷山宣之 (循内)  
Amiodarone as a first-choice drug for restoring sinus rhythm in patients with atrial fibrillation, A randomized, controlled study  
Chest 117 : 1538-1545, 2000
2000. 10. 19 西浦 猛 (循内)  
Impact of smoking on health-related quality of life after percutaneous coronary revascularization  
Circulation 102 : 1369-1374, 2000
2000. 10. 26 舘岡一芳 (麻酔)  
Competence of the internal jugular vein valve is damaged by cannulation and catheterization of the internal jugular vein  
Anesthesiology 93 : 319-324, 2000
2000. 11. 2 眞岸克明 (胸外)  
Coronary artery bypass grafting in the conscious patient without endotracheal

general anesthesia  
 Ann Thorac Surg 70 : 91-96, 2000  
 2000. 11. 9 大井伸治 (循内)  
 Time to presentation with acute  
 myocardial infarction in the elderly -  
 Associations with race, sex, and  
 socioeconomic characteristics  
 Circulation 102 : 1651-1656, 2000  
 2000. 11. 16 田中秀一 (循内)  
 Final results of the can routine ultrasound  
 influence stent expansion (CRUISE) study  
 Circulation 102 : 523-530, 2000  
 2000. 11. 30 吉田博希 (胸外)  
 Coexistent coronary and cerebrovascular  
 disease: results of simultaneous surgical  
 management in specific patient groups  
 Cardiovasc Surg 8 (5) : 355-365, 2000  
 2000. 12. 7 和泉裕一 (胸外)  
 Early and Long-Term results of coronary  
 artery bypass grafting in dialysis patients  
 Ann Thorac Surg 70 : 813-819, 2000  
 2000. 12. 14 赤石直之 (循内)  
 The use of contrast-enhanced magnetic  
 resonance imaging to identify reversible  
 myocardial dysfunction  
 N Engl J Med 343 : 1445-1453, 2000  
 2000. 12. 21 小瀧正年 (麻酔)  
 Ventilator-associated sinusitis -  
 Microbiological results of sinus aspirates in  
 patients on antibiotics  
 Anesthesiology 93 : 1255-1260, 2000

### 小児科 (名寄士別抄読会)

平成 12 年 1 月 19 日

1. H Milgrom et al : Treatment of allergic  
 asthma with monoclonal anti-IgE  
 antibody.  
 N Engl J Med 341 : 1966-1973, 1999  
 (矢野公一) (滝本昌俊)
2. A B Curtis et al : Extensive Transmission  
 of Mycobacterium Tuberculosis from a  
 child.  
 N Engl J Med 341 : 1491-1495, 1999  
 (加藤良久)
3. R T Strait et al : Tumor Necrosis Factor-  
 $\alpha$ , Interleukin-1  $\beta$ , and Interleukin-6  
 levels in febrile, young children with  
 and without occult bacteremia.  
 Pediatrics 104 : 1321-1326, 1999  
 (大島美保)
4. F G Hayden, et al : Use of the oral  
 neuraminidase inhibitor oseltamivir in  
 experimental human influenza.  
 JAMA 282 : 1240-1246, 1999  
 (佐々木一弘)
5. D Towner, et al : Effect of mode of  
 delivery in nulliparous women on  
 neonatal intracranial injury.  
 N Engl J Med 341 : 1709-1714, 1999  
 (岡本年男)

平成 12 年 2 月 29 日

1. B S Ramakrishna, et al : Amylase-  
 resistant starch plus oral rehydration  
 solution for cholera.  
 N Engl J Med 342 : 308-313, 2000  
 (滝本昌俊)
2. T E Wiswell, et al : Delivery room  
 management of the apparently vigorous  
 meconium-stained neonate: Results of  
 the multicenter, international  
 collaborative trial.  
 Pediatrics 105 : 1-7, 2000 (石井教之)
3. R Cohen, et al : One dose ceftriaxone  
 vs. ten days of amoxicillin /clavulanate  
 therapy for acute otitis media: clinical  
 efficacy and change in nasopharyngeal  
 flora.  
 Pediatr Infect Dis J 18 : 403-409, 1999  
 (矢野公一)
4. M Wennerstrom, et al : Primary and  
 acquired renal scarring in boys and girls  
 with urinary tract infection.  
 J Pediatr 136 : 30-34, 2000 (佐々木一弘)
5. D R Ehlenfield, et al : Eosinophilia at the  
 time of respiratory syncytial virus



bronchiolitis predicts childhood reactive airway disease.

Pediatrics 105 : 79-83, 2000 (岡本年男)

平成12年4月25日

1. R Mitamura, et al : Diurnal rhythms of luteinizing hormone, follicle-stimulating hormone, testosterone, and estradiol secretion before the onset of female puberty in short children.  
J Clin Endocrinol Metab 85 : 1074-1080, 2000 (矢野公一)
2. L-Y Chang, et al : Comparison of enterovirus 71 and coxsackie-virus A16 clinical illnesses during the Taiwan enterovirus epidemic, 1998.  
Pediatr Infect Dis J 18 : 1092-1096, 1999 (佐々木一弘)
3. A Dilraj, et al : Response to different measles vaccine strains given by aerosol and subcutaneous routes to schoolchildren : a randomised trial.  
Lancet 355 : 798-803, 2000 (滝本昌俊)
4. B Negrini, et al : Cerebrospinal fluid findings in aseptic versus bacterial meningitis.  
Pediatrics 105 : 316-319, 2000 (大島美保)
5. S Whyte, et al : Premedication before intubation in UK neonatal units.  
Arch Dis Child Fetal Neonatal Ed 82:F38-F41, 2000 (加藤良久)

平成12年5月30日

1. S Balter, et al : Epidemic nephritis in Nova Serrana, Brazil.  
Lancet 355 : 1776-1780, 2000 (滝本昌俊)
2. J A Ellison, et al : Hypothalamic-pituitary-adrenal function and glucocorticoid sensitivity in atopic dermatitis.  
Pediatrics 105:794-799, 2000 (矢野公一)
3. L Roberts, et al : Effect of infection control measures on the frequency of upper respiratory infection in child care : a randomized, controlled trial.  
Pediatrics 105 : 738-742, 2000

(佐々木一弘)

4. L Roberts, et al : Effect of infection control measures on the frequency of diarrheal episodes in child care : a randomized, controlled trial.  
Pediatrics 105 : 743-746, 2000 (佐々木一弘)
5. J A Hedrick, et al : Zanamivir for treatment of symptomatic influenza A and B infection in children five to twelve years of age : a randomized controlled trial.  
Pediatr Infect Dis J 19 : 410-417, 2000 (石井教之)
6. S Wananukul and P Pongprasit : Childhood pemphigus.  
Internat J Dermatol 38 : 29-35, 1999 (大島美保)

平成12年6月27日

1. S Mundlos, et al : Mutations involving the transcription factor CBFA1 cause cleidocranial dysplasia.  
Cell 89 : 773-779, 1997 (矢野公一)
2. K G Nicholson, et al : Efficacy and safety of oseltamivir in treatment of acute influenza : a randomised controlled trial.  
Lancet 355 : 1845-1850, 2000 (滝本昌俊)
3. A R Constantinescu, et al : Predicting first-year relapses in children with nephrotic syndrome.  
Pediatrics 105 : 492-495, 2000 (佐々木 彰)
4. J D McLennan and M Kotelchuck : Parental prevention practices for young children in the context of maternal depression.  
Pediatrics 105 : 1090-1095, 2000 (佐々木一弘)

平成12年7月25日

1. M Goldman, et al : Imaging after urinary tract infection in male neonates.  
Pediatrics 105 : 1232-1235, 2000 (片野俊英)

2. P Franco, et al: The influence of a pacifier on infants' arousals from sleep. J Pediatr 136 : 775-779, 2000 (石井教之)
3. C S Wong, et al: The risk of the hemolytic-uremic syndrome after antibiotic treatment of escherichia coli O157 : H7 infections. N Engl J Med 342 : 1930-1936, 2000 (矢野公一) (滝本昌俊)
4. D L Bogen, et al: Screening for iron deficiency anemia by dietary history in a high-risk population. Pediatrics 105 : 1254-1259, 2000 (佐々木一弘)

平成12年8月23日

1. J Gromoll, et al: Male hypogonadism caused by homozygous deletion of exon 10 of the luteinizing hormone (LH) receptor: Differential action of human chorionic gonadotropin and LH. J Clin Endocrinol Metab 85 : 2281-2286, 2000 (矢野公一)
2. B Braden, et al: New immunoassay in stool provides an accurate noninvasive diagnostic method for helicobacter pylori screening in children. Pediatrics 106 : 115-117, 2000 (佐々木 彰)
3. T Lazzarotto, et al: Prenatal indicators of congenital cytomegalovirus infection. J Pediatr 137 : 90-95, 2000 (滝本昌俊)
4. L N Werk, et al: Beliefs about diagnosing asthma in young children. Pediatrics 105:585-590, 2000 (石井教之)
5. B T Felt, et al: Behavioral interventions reduce infant distress at immunization. Arch Pediatr Adolesc Med 154 : 719-724, 2000 (佐々木一弘)

平成12年9月27日

1. M Fukunishi, et al: Prediction of non-responsiveness to intravenous high-dose  $\gamma$ -globulin therapy in patients with Kawasaki disease at onset.

- J Pediatr 137 : 172-176, 2000 (片野俊英)
2. M Mori, et al: Predictors of coronary artery lesions after intravenous  $\gamma$ -globulin treatment in Kawasaki disease. J Pediatr 137 : 177-180, 2000 (片野俊英)
3. P Bromberger, et al: The influence of intrapartum antibiotics on the clinical spectrum of early-onset group B Streptococcal infection in term infants. Pediatrics 106:244-250, 2000 (石井教之)
4. T M Ball, et al: Siblings, day-care attendance, and the risk of asthma and wheezing during childhood. N Engl J Med 343 : 538-543, 2000 (佐々木一弘) (滝本昌俊)

平成12年11月1日

1. P Gerner: TT virus infection in healthy children and in children with chronic hepatitis B or C. J Pediatr 136:606-610, 2000 (松尾公美浩)
2. M Niemela, et al: Pacifier as a risk factor for acute otitis media: a randomized, controlled trial of parental counseling. Pediatrics 106 : 483-488, 2000 (佐々木一弘)
3. T L Th A Jansen, et al: A clinical and serological comparison of group A versus non-group A streptococcal reactive arthritis and throat culture negative cases of post-streptococcal reactive arthritis. Ann Rheum Dis 58 : 410-414, 1999 (佐々木 彰)
4. The childhood asthma management program research group: Long-term effects of budesonide or nedocromil in children with asthma. N Engl J Med 343 : 1054-1063, 2000 (石井教之)
5. L Agertoft and S Pedersen: Effect of long-term treatment with inhaled budesonide on adult height in children with asthma.

N Engl J Med 343 : 1064-1069, 2000

(矢野公一)

平成 12 年 11 月 29 日

1. K M Becker, et al: Transmission of norwalk virus during a football game. N Engl J Med 343 : 1223-1227, 2000 (滝本昌俊)
2. D J Hill, et al: The association of atopic dermatitis in infancy with immunoglobulin E food sensitization. J Pediatr 137 : 475-479, 2000 (矢野公一)
3. J H Hertzog, et al: Prospective evaluation of propofol anesthesia in the pediatric intensive care unit for elective oncology procedures in ambulatory and hospitalized children. Pediatrics 106 : 742-747, 2000 (佐々木 彰)
4. H Yoshida, et al: Characterisation of vaccine-derived polioviruses isolated from sewage and river water in Japan. Lancet 356 : 1461-1463, 2000 (佐々木一弘)
5. E Salazar-Lindo, et al: Racecadotril in the treatment of acute watery diarrhea in children. N Engl J Med 343 : 463-467, 2000 (松尾公美浩)
6. L J Moyer-Mileur, et al: Daily physical activity program increases bone mineralization and growth in preterm very low birth weight infants. Pediatrics 106 : 1088-1092, 2000 (片野俊英)

## 脳神経外科

2000/1/25 佐古和廣

Hemorrhagic Transformation Within 36 Hours of a Cerebral Infarct Relationships With Early Deterioration and 3-Month Outcome in the European Cooperative Acute Stroke Study

I (ECASS I) Cohort

Fiorelli M / Stroke 30 : 2280-2284, 1999

2000/1/25 徳光直樹

Computerized tomography angiography in patients with subarachnoid hemorrhage: from aneurysm detection to treatment without conventional angiography

Birgitta K. Velthuis / J Neurosurgery 30: 761-767, 1999

2000/1/25 白井和歌子

Factors Associated with Hydrocephalus after Aneurysmal Subarachnoid Hemorrhage

Jason P. Sheehan / Neurosurgery 45:1120-1128, 1999

2000. 1. 25 齊藤武志

Initial Loss of Consciousness and Risk of Delayed Cerebral Ischemia After Aneurysmal Subarachnoid Hemorrhage

J. W. Hop / Stroke 30 : 2268-2271, 1999

2000. 3. 7 徳光直樹

Extracranial-Intracranial Bypass for Ischemic Cerebrovascular Disease Refractory to Maximal Medical Therapy Eric S Nussbaum / Neurosurgery 46 : 37-43, 2000

2000. 3. 7 白井和歌子

Indications for Shunting in Patients with Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus Presenting with Dementia and Brain Atrophy (Atypical Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus) Totaro Takeuchi / Neurol Med Chir (Tokyo) 40 : 38-47, 2000

2000. 3. 7 佐古和廣

Acute Stroke Evaluated by Time-to-peak Mapping during Initial and Early Follow-up perfusion CT Studies Reichenbach JR. / Am J Neuroradiol 20: 1842-1850, 1999

2000. 3. 7 齊藤武志

Microanatomical variations in the

- cerebellopontine angle associated with vestibular schwannomas (acoustic neuroma) : a retrospective study of 1006 consecutive cases  
Prakash Sampath / J Neurosurgery 92 : 70-78 , 2000
2000. 4. 11 徳光直樹  
Use of spiral computerized tomography angiography in patients with subarachnoid hemorrhage in whom subtraction angiography did not reveal cerebral aneurysms  
Hoiroyuki Hashimoto / J Neurosurgery 92 : 278-283 , 2000
2000. 4. 11 相澤 希  
Ischemic Events Associated with Unruptured Intracranial Aneurysms ; Multicenter Clinical Study and Review of the Literature  
Adnan I Qureshi / Neurosurgery 46 : 282-290 , 2000
2000. 4. 11 佐古和廣  
Decreased Peripheral Edema in Thrombolysis-Related Intracerebral Hemorrhage Compared With Spontaneous Intracerebral Hemorrhage  
Gebel JM / Stroke 31 : 596-600 , 2000
2000. 4. 11 齊藤武志  
Internal Borderzone Infarction A Marker for Severe Stenosis in Patients With Symptomatic Internal Carotid Artery Disease  
M. Del Sette / Stroke 31 : 631-636 , 2000
2000. 5. 30 徳光直樹  
Prevention of subdural fluid collections following transcortical intraventricular and/or paraventricular procedures by using fibrin adhesive  
Mahmoud Al-Yamany / J Neurosurgery 92 : 406-412 , 2000
2000. 5. 30 齊藤武志  
Recurrent Trigeminal Neuralgia Attributable to Veins after Microvascular Decompression  
Sun H. Lee / Neurosurgery 46 : 356-362 , 2000
2000. 5. 30 相澤 希  
Extreme Lateral Supracerebellar Infratentorial Approach to the Posterolateral Mesencephalon : Technique and Clinical Experience  
A. Giancarlo Vishteh / Neurosurgery 46 : 384-389 , 2000
2000. 5. 30 佐古和廣  
Effect of Hypervolemic Therapy on Cerebral Blood Flow After Subarachnoid Hemorrhage. A Randomized Controlled Trial  
Lennihan L / Stroke 31 : 383-391 , 2000
2000. 6. 27 徳光直樹  
Pre- versus Post-Anterior Clinoidectomy Measurements of the Optic Nerve, Internal Carotid Artery, and Opticocarotid Triangle : A Cadaveric Morphometric Study  
James J. Evans / Neurosurgery 46 : 1018-1023 , 2000
2000. 6. 27 佐古和廣  
Transcallosal Interforaminal-Transforaminal Approach for Removing Lesions Occupying the Third ventricular Space : Clinical and Neuropsychological results  
Winkler PA / Neurosurgery 46 : 879-890 , 2000
2000. 6. 27 齊藤武志  
Arterial Dissections Complicating Cerebral Angiography and Cerebrovascular Interventions  
Harry J. Cloft / AJNR 21 : 541-545 , 2000
2000. 6. 27 相澤 希  
Contralateral Approach to Junctional C2-C3 and Proximal C4 Aneurysms of the Internal Carotid Artery : Microsurgical Anatomic Study  
Bassem Sheikh / Neurosurgery 46 : 1156-

- 1161, 2000
2000. 7. 18 徳光直樹  
Long-term Follow-up Study of Patients  
with Cavernous Sinus Aneurysm  
Treated by Proximal Occlusion  
Masaki Niino / Neurol Med Chir (Tokyo)  
40 : 88-97, 2000
2000. 7. 18 佐古和廣  
Ischemia after Carotid Endarterectomy :  
Comparison between Transcranial  
Doppler Sonography and Diffusion-  
Weighted MR Imaging  
Muller M / AJNR 21 : 47-54, 2000
2000. 7. 18 斉藤武志  
Thermological Study of Drilling Bone  
Tissue With a High-speed Drill  
Soichiro Kondo / Neurosurgery 46 : 1162-  
1168, 2000
2000. 7. 18 相澤 希  
Treatment of Intraventricular Hemorrhage  
with Urokinase Effect on 30-Day  
Survival  
Neal J. Naff / Stroke 31 : 841-847, 2000
- 2000/10/3 佐古和廣  
Influence of cranioplasty on postural blood  
flow regulation, cerebrovascular  
reserve capacity, and cerebral glucose  
metabolism  
Winkler PA / J Neurosurgery 93 : 53-61,  
2000
2000. 10. 3 徳光直樹  
Classification and quantification of the  
petrosal approach to the petroclival  
region  
Michael A Horgan / J Neurosurgery 93 :  
108-112, 2000
2000. 10. 3 斉藤武志  
Clinical Features of Intracranial  
Aneurysms in Siblings  
Kasuya H / Neurosurgery 46 : 1301-1306,  
2000
- 2000/11/21 佐古和廣  
Surgical approach for the treatment of  
aneurysms on the P2 segment of the  
posterior cerebral artery  
Terasaka S / Neurosurgery 47 : 359-366,  
2000
2000. 11. 21 徳光直樹  
Management of Severe Traumatic Brain  
Injury by Decompressive Craniectomy  
Elke Munch / Neurosurgery 47 : 315-323,  
2000
2000. 11. 21 相澤 希  
Microvascular decompression for cochlear  
symptoms  
Tomomi Okamura / J Neurosurgery 93 :  
421-426, 2000
2000. 11. 21 白井和歌子  
Persistent Trigeminal Artery : A Unique  
Anatomic Specimen – Analysis and  
Therapeutic Implications  
Nigel Suttner / Neurosurgery 47 : 428-434.  
2000
2000. 11. 21 斉藤武志  
Effect of direct arterial bypass on the  
prevention of future stroke in patients  
with the hemorrhagic variety of  
moyamoya disease  
Shoichiro Kawaguchi / J Neurosurgery  
93 : 397-401, 2000

## 上川北部頭頸部カンファランス(耳鼻科)

2000. 1. 11 東松琢郎  
名寄市立総合病院耳鼻咽喉科  
Recurrence of a deep neck infection: A  
clinical indication of a underlying  
congenital lesion.  
Arch Otolaryngol Head Neck Surg  
125 : 1379-1382. 1999
2000. 4. 5 東松琢郎  
名寄市立総合病院耳鼻咽喉科  
Temporal lobe injury in temporal bone  
fractures  
Arch Otolaryngol Head Neck Surg  
126 : 137-147 2000

2000. 4. 5 高峰敦  
吉田病院耳鼻咽喉科  
Delayed anterior ischemic optic neuropathy after neck dissection.  
Arch Otolaryngol Head Neck Surg 126 : 220-223 2000
2000. 6. 8 東松琢郎  
名寄市立総合病院耳鼻咽喉科  
Cancer of the tongue in patients less than forty  
Head Neck 22 : 297-302 2000
2000. 6. 8 末次博  
吉田病院歯科口腔外科  
Tissue response to titanium plates : A transmitted electron microscopic study  
J Oral Maxillofac Surg 55 : 322-326 1997
2000. 6. 8 本城史郎  
吉田病院耳鼻咽喉科  
Survival and functional results of Pearson's near total laryngectomy for larynx and pyriform sinus carcinoma  
Head Neck 22 : 12-16 2000
2000. 6. 8 荒川卓哉  
市立土別総合病院耳鼻咽喉科  
Investigation of the causal relationship between trachotomy and aspiration in the acute care setting  
Laryngoscope 110 : 641-644 2000
2000. 7. 13 東松琢郎  
名寄市立総合病院耳鼻咽喉科  
Isolated sphenoid sinus diseases  
Arch Otolaryngol Head Neck Surg 126 : 777-781 2000
2000. 7. 13 竹内和郎  
吉田病院耳鼻咽喉科  
Unaided speech in long-term tube-free tracheostomy  
Laryngoscope 110 : 749-760 2000
2000. 7. 13 本城史郎  
吉田病院耳鼻咽喉科  
Pyriform sinus fistula : management with chemocautelization of the internal opening  
Ann Otol Rhinol Laryngol 109 : 452-456 2000
2000. 9. 26 東松琢郎  
名寄市立総合病院耳鼻咽喉科  
The submental island flap in head and neck reconstruction  
Head Neck 22 : 572-578 2000
2000. 9. 26 本城史郎  
吉田病院耳鼻咽喉科  
Modification of the inner flange of the Paparella type 「 ventilation tube for easier insertion  
Otolaryngol Head Neck Surg 121 : 601-602 1999
2000. 9. 26 竹内和郎  
吉田病院耳鼻咽喉科  
Airway compromise in thyroplasty surgery  
Laryngoscope 110 : 1082-1085 2000
2000. 9. 26 荒川卓哉  
市立土別総合病院耳鼻咽喉科  
Pediatric tracheotomies : changing indications and outcomes  
Laryngoscope 110 : 1099-1104 2000
2000. 11. 28 東松琢郎  
名寄市立総合病院耳鼻咽喉科  
Pacifier as a risk factor for acute otitis media : A randomized, controlled trial of parental counseling  
Pediatrics 106 : 483-488 2000
2000. 11. 28 竹内和郎  
吉田病院耳鼻咽喉科  
Tongue piercing. . . . . " The new rusty nail" ?  
Head Neck 22 : 728-732 2000
2000. 11. 28 本城史郎  
吉田病院耳鼻咽喉科  
Argon plasma coagulation for inferior turbinate reduction  
Ann Otol Rhinol Laryngol 109 : 839-843 2000
2000. 11. 28 荒川卓哉  
市立土別総合病院耳鼻咽喉科  
Intralaryngeal approach to laryngeal web using lateralization with silastic  
Laryngoscope 110 : 1780-1782 2000

## 2000年講演会・研修会

- 1) 第15回胸部写真を診る会 2月22日 講義室  
司会 国立療養所名寄病院  
院長 佐々木 信博
- 2) 院内勉強会 3月15日 講義室  
『平成12年度社会保険診療報酬改正と薬価改定の説明会』  
講師 ほくやく(株) 医業情報部  
紙谷 浩之
- 3) 第1回市民公開講座 5月18日 ホテルメープル  
『糖尿病、高脂血症、高血圧症、肥満 ～死の四重奏～』  
講師 名寄市立総合病院  
消化器内科医長 谷 光憲
- 4) 薬剤感受性検査 勉強会 5月22日 講義室  
『ドライプレートを利用したMIC測定の有用性について』  
講師 栄研化学(株) マーケティング総括部
- 5) 第16回胸部写真を診る会 5月23日 講義室  
司会 岡崎内科  
院長 岡崎 望
- 6) 学術講演会 5月26日 ホテル藤花  
『高脂血症治療の最前線』  
講師 北海道医療大学 教授 井出 肇
- 7) 春の学会報告会 5月29日 医局
- 8) 医療講演会 6月1日 講義室  
『テレパソロジーにおける問題点について～症例を中心に～』  
講師 旭川医科大学病理部 助教授  
三代川 斉之
- 9) 学術講演会 6月29日 ホテル藤花  
特別講演  
『老年期精神障害の臨床』  
講師 旭川医科大学精神科神経科  
教授 千葉 茂
- 10) 上川北部医師会学術講演会 7月14日 ホテルメープル  
講演  
『当科における大腸癌の現状と治療について』  
名寄市立総合病院

- 消化器内科医長 谷 光憲
- 特別講演  
『新しい大腸癌診断と治療～ピットパターン診断～』  
講師 秋田赤十字病院第二外科部長  
胃腸センター長 工藤 進英
- 11) 第2回市公開講座 8月10日 ホテルメープル  
『循環器病(狭心症と心筋梗塞)』  
講師 名寄市立総合病院  
診療部長 胸部心臓血管外科  
和泉 裕一  
循環器呼吸器内科医長 田中 秀一
  - 12) 道北消化器・代謝研究会 8月24日 ホテル藤花  
一般演題  
『当科における上部消化器管出血の現状』  
名寄市立総合病院  
消化器内科 小林 厚志  
『当科における経皮内視鏡的胃瘻造設術の現状』  
名寄市立総合病院  
消化器内科 岡本 聡  
『タケブロン内服後に著明な食道狭窄を呈した2症例の検討』  
名寄市立総合病院  
消化器内科 横浜 吏郎  
『早期胃癌に対する腹腔鏡下手術』  
名寄市立総合病院  
外科 西山 徹
- 特別講演  
『膵・胆道疾患の診断と治療』  
講師 旭川医科大学  
第二内科助手 横山 和典
- 13) 第17回胸部写真を診る会 8月29日 講義室  
講師 名寄市立総合病院  
診療部長 赤石直之
  - 14) 救急医療講演会 9月8日 講義室  
講師 名寄市総合病院  
小児科医長 矢野 公一
  - 15) 全国自治体学会予行会 9月12日 講義室  
『妊娠中の適切な体重増加と指導内容の検討』  
3西病棟 加藤 千恵子

- 『術前訪問の充実を図るために  
～イラストを活用したファイルによる訪問  
を試みて～』  
手術室 川村 友理  
『注射薬ロス発生の原因検証と減少に向けて  
の検討』  
薬剤部 佐藤 康弘  
『動脈 CT angio による血管疾患の術後評価』  
放射線科 佐々木 卓弥  
『輸血製剤管理業務一元化の評価と効果につ  
いて  
～看護部職員のアンケート調査より～』  
臨床検査科 坂本千賀子  
『当院で作成した病院給食衛生管理アニュアル』  
医事課給食係 高橋 登志恵
- 16) 上川北部医師会学術講演会 9月26日 士  
別プリンスホテル  
市立士別総合病院 冠動脈造影検査500例  
記念講演会  
講演  
『当院における心臓カテーテル検査の現状  
～虚血性疾患を中心に～』  
市立士別総合病院  
循環器呼吸器内科 八巻 多  
『頭頸部および大血管のMRI所見  
～当院症例に見るMRAの有用性の検討～』  
士別市立総合病院  
放射線室 菊池 明泰  
『頸部血管エコーから得た臨床応用への知見』  
士別市立総合病院  
臨床検査室生理検査科 布施和史  
特別講演  
『心臓大血管疾患に対する外科治療の現況』  
講師 名寄市立総合病院  
胸部心臓血管外科 診療部長  
和泉 裕一
- 17) 学術講演会 10月5日 ホテル藤花  
特別講演1  
『当科における糖尿病とEDの現状』  
講師 名寄市立総合病院  
消化器内科医長 谷 光憲  
特別講演2
- 『EDに対するバイアグラの安全な使い方』  
講師 北海道大学医学  
循環病態内科 佐久間 一郎
- 18) 第3回市民公開講座 10月12日 ホテル藤花  
『循環器病（脳卒中）』  
講師 名寄市立総合病院  
副院長 脳神経外科 佐古和廣
- 19) 院内勉強会 10月30日 講義室  
『院内感染症について  
～真菌と深在性真菌症～』  
講師 ファイザー製薬（株）  
学術部 蔵野 剛二
- 20) 講演会 11月13日 枝幸町保健福祉センター  
『ボケてもコケても自分の町で暮らしたい  
～痴呆ってなあに？物忘れとの違いやその  
対応について考えてみよう～』  
講師 名寄市立総合病院  
神経精神科 吉川 憲人
- 21) 第2回道北消化器・代謝研究会 11月15日  
ホテルメープル  
一般演題  
『当院における外来インスリン導入の検討』  
名寄市総合病院  
薬剤部 金澤 恵子  
『当院におけるアクトスの使用経験』  
名寄市立総合病院  
消化器内科 稲場 守  
『当科におけるファスティックの使用経験』  
名寄市立総合病院  
消化器内科医長 谷 光憲  
特別講演  
『糖尿病の最近の動向と高齢者の糖尿病治療』  
講師 旭赤十字病院  
内科部長 森川 秋月
- 22) 第18回胸部写真を診る会 11月28日 講義室  
司会 士別市立総合病院  
循環器呼吸器内科医長 棚沢 哲